

安心して働ける職場づくり

経営理念に、「従業員の個性と多様性を生かし変革と創造に積極果敢に挑戦する自由で生き生きした企業風土を作ります」とあるように、さまざまな人材が能力を発揮し、成長できる職場環境づくりと、ワークライフバランスを重視した人事制度を導入し、働きやすい職場環境づくりに取り組んでいます。

○ 定年後の再雇用

定年退職を迎えた従業員が希望した場合、原則として再雇用を行っています。長年にわたる経験やスキルを生かすことができるように、さまざまな働き方が可能となる制度を導入しています。

○ キャリア採用・外国人採用

事業の拡大や海外を含む新たな事業展開に対応するため、キャリア採用や外国人採用を積極的に行っています。新たな人材が加わることで、今までにない発想や価値観が共有され、個人の成長につながることを期待して、採用を拡充していきます。

○ 障害者雇用

障害を持つ方がより働きやすいように、各事業所で作業内容、勤務時間や勤務体系を工夫しています。

○ 教育研修制度

新入社員から役職者まで、各階層で期待される果たすべき役割を意識し、必要とされる能力を発揮するための階層別研修を行っています。その他、自己啓発として通信教育制度などがあります。

○ 公的資格取得支援制度

業務上で必要とされる能力・知識の向上をサポートするため、指定する公的資格の受験料を会社が負担、また資格・免許を取得した者に対して奨励金を支給しています。2015年1月から対象資格を拡大しました。

○ 育児支援制度

1歳に満たない子供を養育する従業員は、育児休暇を取得することができ、事情によっては1歳6か月まで育児休暇期間を延長することができます。

また、就労しながら養育を行う従業員に対しては、小学校第3学年が終了するまでの間、短時間勤務や時差出勤、子の看護休暇などが利用できます。



安心して働ける職場づくり

安心して働ける職場には、従業員全員の安全への配慮が不可欠です。東罐興業では安全衛生管理について組織的に取り組んでいます。

○ 中央安全衛生委員会

東罐興業は社長を委員長とし、各本部の本部長を中心とした委員からなる中央安全衛生委員会を設置しています。2015年度は「心と体の安全確保は仕事の基本！ リスクを最小化して災害根絶！」を活動方針として、さまざまな活動に取り組みました。

○ 安全衛生活動について

全事業所において、安全スローガン・ポスターなどのコンクール、安全週間などの行事、小集団活動、危険予知訓練、研修や教育などを行い、従業員の安全意識の向上に取り組んでいます。

衛生活動では照度・騒音・有機溶剤濃度などの職場環境測定による環境維持向上と、保護具の着用推進を行い、安全で健康的な職場環境づくりに努めました。

また各事業所では防災訓練の実施、AEDの設置とAEDを使用した救命講習など定期的に行い、緊急時の安全についての知識向上に努めています。



茨城工場 AED講習

○ 健康推進

全従業員に対し、年1回の健康診断、生活習慣病予防検診を行っています。各事業所には健康支援室を設け、従業員の身体的、精神的な健康を支えています。また献血への協力も積極的に行っています。



小牧工場 献血活動